

郷土の空の旅を満喫！ 体験搭乗で自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、11月9日（土）陸上自衛隊高田駐屯地において、陸上自衛隊第12ヘリコプター隊の支援を受け体験搭乗を実施しました。



当日は、絶好の飛行日和に恵まれ募集対象者ら120名が4フライトに別れCH-47Jに搭乗し、約15分の上越市及び妙高市上空の旅を満喫しました。



搭乗者達は、機内から郷土の美しい山々やのどかな田園風景を望み、改めて郷土の美しさに感動し、自分の住んでいる地域をスマートフォン等で撮影し楽しんでいました。航空学生を受験した学生は、操縦席を見て「絶対合格して自分もヘリを操縦したいです」とパイロットになりたい気持ちが強く伝わってくる様子で話していました。

新潟地本は駐屯地教場に広報ブースを設置し自衛隊の任務・活動等を紹介するパネルの展示や自衛隊広報DVDを放映し、自衛隊を広くPRすることができました。また、高田地域事務所の広報官は参加した学生や保護者から入隊後の生活環境や訓練内容等についての質問に応じ、不安を払拭していました。



新潟地本は、体験搭乗を通じて陸上自衛隊に対する理解と関心を深めるとともに、今後も関係部隊等と連携し試験合格者をつなぐ広報活動を行なっていきます。